

各ご家庭でインターネット利用に関するルールを作ってください

この時期になると、進学を機に子どもたちにスマートフォンを買い与えるというご家庭も多いかと思いますが、また、自由に使える時間の多い春休みは、子どもたちのインターネットの利用時間がつい長引きがちになります。そこで今回は、各ご家庭でのインターネット利用に関するルール作りのポイントについてお話ししたいと思います。

ルール作りの際に重要な3つのポイント

①保護者と子どもで話し合っ決めてこと

子どもがしっかりルールを守るには、そのルールがなぜ必要なのかを、子ども自身が理解していないといけません。そのため、保護者が一方的にルールを決めるのではなく、子どもと話し合っ決めていくことが大切です。



②具体的なルールにすること

例えば、「夜遅くまでインターネット機器は使わない」というようなルールだと、その日の子どもの気分次第で何時まで使うかわかってきてしまいます。そういうあいまいなルールではなく、「インターネット機器の利用は、夜の10時まで」というような具体的なルールを作るようにしてください。

③定期的に話し合っ見直すこと

インターネット機器を使っていくうちに、子どもたちはいろいろな使い方を覚えていきますし、新しく興味を持つサービスも出てきて、現行のルールに不満を感じるようになることがあります。そこで、半年に1度など時期を決めて子どもと話し合い、そのときの子どもに適したルールに変更してください。

インターネット利用に関するルールの例

- ・インターネット機器の利用は、夜の10時までとする
- ・インターネットに自分や友だちの個人情報を載せない
- ・インターネットに他人の悪口を書かない
- ・食事中や、誰かと会話しているときは、インターネット機器を使わない
- ・寝る部屋にインターネット機器は持ち込まない（夜間は居間で充電しておく）
- ・インターネット上のサービスで知り合った人とは絶対に会わない、自分の個人情報を教えない
- ・インターネットを使っていてトラブルになりそうなときは、すぐに保護者に相談する



子どもと話し合っルールを作るには、保護者の方も情報モラルやフィルタリング等についての基礎知識を持っておく必要があります。自信がないという方は、熊本県が作成した右の資料等を参考にしてください。



スマホに弱い大人の教科書

(発行) 熊本県警察
(協力) 熊本県
熊本県教育委員会
熊本市教育委員会



家族で話し合っ子どもに適したルールを作り、子どもが安心安全にインターネットを利用するための手助けをしてあげてください。